

5月14日

2005明るい人権の 町づくり大会 開催

松前総合文化センターで「2005明るい人権の町づくり大会」が、大会テーマ「守ろう人権 なくそう差別」のもと、地域の職場や各種団体、関係機関などから大勢の方々のご参加をいただき、盛大に開催されました。

開会行事では、赤星教育長から主催者あいさつがあり、人権・同和教育の推進に尽力された升田須賀子さんに感謝状と記念品が手渡されました。その後、来賓の白石町長、岡田町議会議長、住田県議会議員、加戸県人権教育協議会長（代理山本事務局長）に祝辞をいただきました。

岡田中学校人権委員による人権啓発劇「^{としこ}淑子」では、クラスメイトが在日朝鮮人であるという事実が分かったことをきっかけに、本人を含めた友人たちが地球上に住む同じ人間同士、差別があってはならないということを理解し合えるまでを描き、「他人の痛みを知ることのできる人間」にならなければならないと訴えました。

記念講演は、在日韓国人三世の作家、金真須美さんによる「違いを認めて共生の道を」と題した、著作「^{としこ}膺ダイヤを弔う」の朗読コンサートでした。その朗読は、結婚を通じて民族意識に揺れる在日韓国人の女性を描いたもので、日常の差別や実名を公表できない苦悩、日本人男性との結婚のために父親を欺く主人公の姿をアコーディオンの伴奏に合わせて、情感こめて表現していただきました。

今回は、偶然にも人権啓発劇と講演とで「在日韓国・朝鮮人差別（三世・四世）」の内容が取り上げられました。民族が違うという理由で、日常生活の中に様々な偏見や差別などの人権問題がまだまだ存在していますが、互いの人権を尊重し合い、共に生き、共に育つ社会を築いていくことの大切さを参加者は感じられたように思います。

最後に、松原企業連合会松前支部長から「自分から、差別のない明るく住みよい町づくりに努めよう」と呼びかけがあり、盛会のうちに終了しました。



感謝状を授与された升田須賀子さん



人権啓発劇「^{としこ}淑子」の1シーン



朗読をする金真須美さん

まさきの花「ひまわり」の 苗を無料配布します

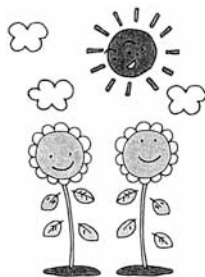
松前町まちづくり塾の皆さんが育てたひまわりの苗を配布します。

配布日時 6月7日（火）
9時～12時（予定）

場所 役場庁舎 北側駐車場
※配布数は1人5本までとし、苗がなくなり次第終了します。

ナイロン袋など入れ物を用意して来てください。

問い合わせ 役場企画財政課
企画調整係
☎985-4101



平成16年度 情報公開制度実施状況

松前町では、町民参加による公正で開かれた町政を推進するため、情報公開制度を施行しています。

平成16年度中は、12件（全部公開決定5件、部分公開決定7件）の公開請求がありました。

ご利用ください

情報公開コーナー（役場1階）では、予算書、決算書、議会会議録など自由に閲覧できます。

問い合わせ

役場総務課情報公開係
☎985-4103